

ボツリヌス外来

当院リハビリテーションセンターではボツリヌス外来を行っています。対象の
病気は主に脳血管障害後遺症や成人脳性麻痺の痙縮、痙性斜頸です。

〈主な症状〉

手指が握ったまま開かない
肘や手首が曲がったまま伸びない
膝が曲がったまま伸びない
踵が着かず、つま先立ちになる
足首が内側に向いてしまう

手のひらに爪が
食い込んで痛い



この手がもう少し
伸びればいいのに



痛いからリハビリ
なんてしたくない!

着替えるときに
痛い時間が
かかってしまう

かかどがつかなくて、
変なところにタコができて痛い

成分について

ボツリヌス菌が作り出すA型ボツリヌストキシンという天然のタンパク質を
有効成分とする薬です。菌そのものを注射するわけではありません。このタ
ンパク質を筋肉に注入すると筋肉が緩み、緊張やけいれんが改善します。

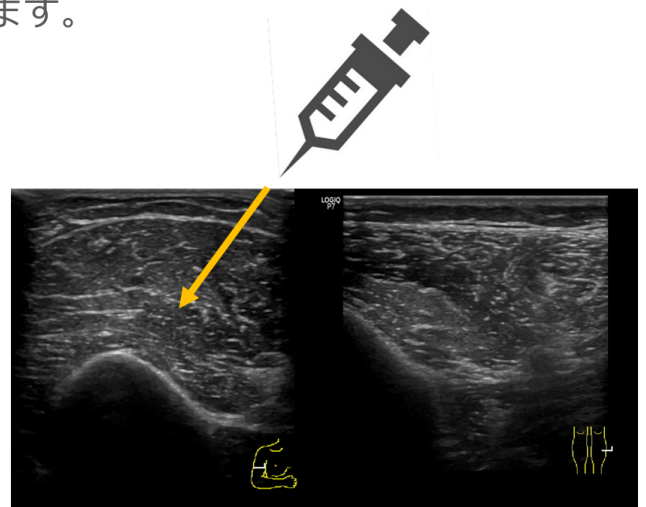
効果について

2、3日～2週間で現れ、通常3～4カ月持続します。時間経過で徐々に薬効
は薄くなり、注射前の状態が再び現れてきます。

当科の痙縮治療

注射部位は必要に応じエコー検査にて原因
となる筋肉を同定し、血管や神経を避
けながら安全に注射します。

注射針は採血時の針よりも通常細い針を
使用しますので、極力痛みがないように
治療しております。



注意点

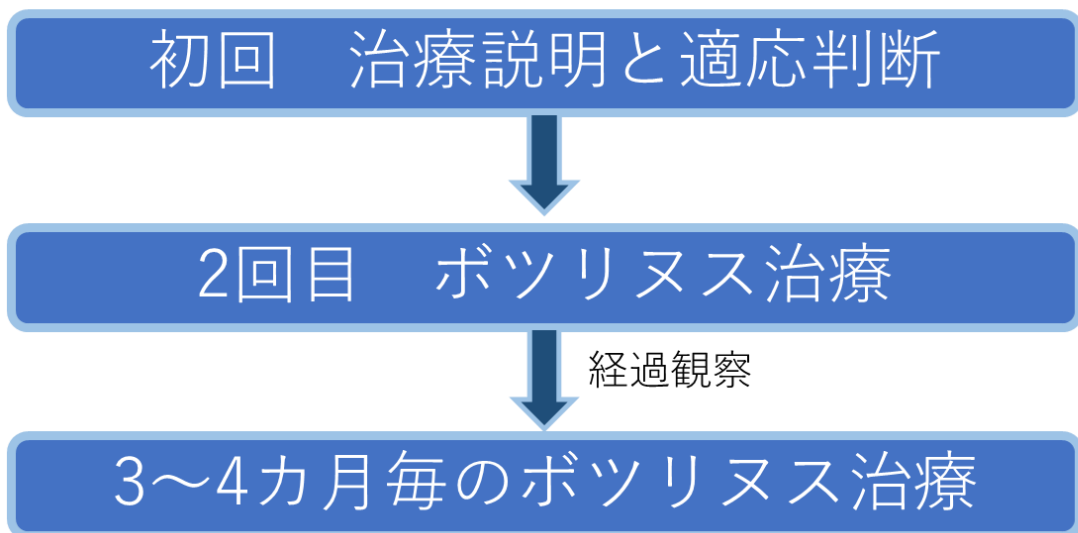
筋力低下を伴う基礎疾患（重症筋無力症、筋萎縮性側索硬化症）がある場合はこれらの病気を悪くする可能性があり注射できません。

妊娠中・授乳中の方は胎児および乳児に対する安全性が確立されていないため、使用できません。妊娠の可能性がある方はご相談ください。

喘息や慢性的な呼吸器疾患をお持ちの方、重度の筋力低下・筋萎縮がある方、緑内障の方は、診察時に注射の適応確認を行います。



治療スケジュール



※痙縮の状態に応じ、数週間・1か月後に治療効果確認のため受診いただくこともあります。

ボツリヌス外来 月曜日午後（初診は午前11時までに来院ください）

※初診の際は、原則「診療情報提供書」が必要です。初診はお待ちいたさないよう、事前にお電話お願いいたします。